



学校だより



No.14

令和7年11月28日
津市立修成小学校

輝く修成っ子

授業参観へのご参加、ありがとうございました

今回の授業参観（人権学習）では、「情報を鵜呑みにし、安易に広げてしまうことの危険性」について考えました。うわさ話やネット上の情報など、身近な場面で不確かな情報が拡散されると、人の思い込みや決めつけが加わり、やがて特定の個人や集団に対する偏見を生み出します。そして、この偏見がいじめや差別へとつながってしまうという重要な点について、学年に応じた学習を行いました。5年生では、これまでに出会い学習や体験学習を通して学んだ「生きやすい社会」の在り方について、授業を通して考えを深め、その学びを保護者の皆様に聞いていただく機会となりました。

「みんなが自分らしく、安心して過ごせる場所」を学校や社会全体でつくれるよう、今後も学びを深めていきたいと思います。ご家庭でも、情報との付き合い方や、生きやすい社会の在り方、人を大切にする心について、ぜひお子さんと一緒に考える機会をつくってください。

体験学習・観劇会

<4年生 下水道工事現場見学>

現在、校区で雨水の下水道工事が進められています。18日（火）に、4年生はその下水道を作っている工事現場へ招待していただきました。子どもたちは、下水道の役割を学び、また、実際に使用する下水道の壁面に思い思いに絵を描くという体験をさせていただきました。



<5年生 公衆電話教室>

21日（金）、5年生で「公衆電話教室」を実施しました。年々数が減少している公衆電話ですが、災害時や緊急時など、携帯電話が使えなくなった際に非常に役立つ通信手段です。公衆電話の役割や緊急時の使い方について学んだ後、実際に電話機を操作し、使い方を体験しました。



<1年生 昔の遊び体験>

1年生は、地域の方にご協力いただき、昔の遊びを体験しました。子どもたちは、ドングリを材料に、やじろべえやコマ作りに挑戦しました。地域の方に教えてもらいながら、昔ながらのおもちゃの仕組みや楽しさを学びました。作ったおもちゃで遊ぶ子どもたちの顔は、笑顔にあふれていました。



<劇団うりんこによる観劇会>

26日（水）には、劇団うりんこによる観劇会を実施しました。上演された演目は「先生、感想文、書けません！」です。舞台の上の表現力豊かな演技に、子どもたちは真剣に見入ったり、楽しそうに笑ったりと、豊かな表情を見せていました。



インフルエンザが流行しています

現在、インフルエンザが猛威を振るっており、本校では今週すでに2学級で学級閉鎖の措置を取る事態となりました。市内においても、多くの学校で学級閉鎖や学年閉鎖が発生しており、感染の拡大が懸念されています。

つきましては、お子様の健康を守り、さらなる感染拡大を防ぐため、ご家庭でも一層の予防対策にご協力を願いいたします。手洗いやうがい、状況に応じてマスクを着用、十分な睡眠と栄養を取るよう心がけてください。また、毎朝の健康観察を行い、もし発熱などの症状が見られる場合は、登校を控え、医療機関を受診してください。インフルエンザと診断された場合は、必ず学校へご連絡をお願いいたします。ご理解とご協力を願いします。